**20-3-1**

2020年度 第2回光能動部品標準化部会 議事録（案）

**日 時：** 2020年8月3日（月） 14:00～17:00

**場 所：** 一般財団法人光産業技術振興協会 A会議室（Webex参加あり）

**出席者：**（敬称略・順不同）出席は○印，欠席は●印

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 所 属 | 第1回  5/22-27 | 第2回  8/ 3 | 第3回 | 第4回 | 第5回 | 第6回 |
| 1 | 吉田議長 | 千歳科学技術大学 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 2 | 黒部氏 | 古河電気工業 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 3 | 下小園氏 | 日本電信電話 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 4 | 磯野氏 | 富士通ｵﾌﾟﾃｨｶﾙｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾂ | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 5 | 中村氏 | 沖電気工業 | ● | ○ |  |  |  |  |
| 6 | 桑原氏 | CIG Photonics Japan | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 7 | 津村氏 | 住友電気工業 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 8 | 森氏 | アンリツ | ○ | ● |  |  |  |  |
| 9 | 清水ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 日本規格協会 | ● | ○ |  |  |  |  |
| 10 | 米田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ○ |  |  |  |  |
| 11 | 渋谷ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 白山 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 12 | 長谷川ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 三菱電機 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 13 | 岡田ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞ | 経済産業省 | ● | ● |  |  |  |  |
| 13 | 間瀬事務局 | 光産業技術振興協会 | ○ | ○ |  |  |  |  |
| 14 | 渋谷事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ● |  |  |  |  |
| 15 | 小林事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ |  |  |  |  |
| 16 | 澤野事務局 | 光産業技術振興協会 | － | ○ |  |  |  |  |

　　　　　＊第1回は、メール審議においての審議・確認案件への回答者を出席者とした。

【配布資料】

20-2-0 議事次第

20-2-1 2020年度第1回部会（メール審議）　回答集計結果　（事務局）

20-2-3-1 並列伝送型光モジュール　（黒部氏）

20-2-3-2 JIS C 5954-X 複心並列伝送リンク光送・受信モジュール　（黒部氏）

20-2-3-3 JIS C 5955-2 JIS原案作成に係る事前調査表　（津村氏）

20-2-3-4 JIS C 5954-X 単心波長多重並列伝送用光送受信モジュール　（桑原氏）

20-2-7-1 国際標準化の進捗状況　（下小園氏）

20-2-7-2 IECTR 62572-4 ed.2の審議状況　（渋谷氏）

20-2-7-3 光出力及び光パワー　（渋谷氏）

20-2-7-4 用語\_光出力　（渋谷氏）

20-2-7-5 レーザ安全性標準化部会からの情報展開　（渋谷氏）

20-2-7-6-0～4 各標準化部会への要請事項　　（渋谷氏； 標準化室作成資料）

20-2-8-1 （能動抜粋）JIS見直し調査対象　（事務局）

20-2-8-2 原案・素案・私案の使い方について　（吉田議長、代作：事務局）

20-2-8-3 競争法コンプライアンス指針　（事務局）

20-2-8-4 2020年度 配布資料番号 採番ルール　（事務局）

20-2-8-5 2020年度 開催日程　（事務局）

【議事】

個別の議論に先立ち、千歳科学技術大学の吉田名誉教授に議長をお願いすることが承認された。

(1) 2020年度第1回部会（メール審議）　回答集計結果確認　　（資料No.20-2-1）

　　・事務局より、資料に基づき回答集計結果を説明した。

(2) JIS素案作成に向けた活動

　① 並列伝送型光モジュール　（資料No.20-2-3-1, 2, 3, 4）

　　・黒部氏より、資料に基づき、並列伝送型光モジュール全体の進捗状況と、複心並列伝送リンク光送・受

信モジュールの試験及び測定方法のJIS案の進捗状況の説明があった。

　　　・図の表記法については、JIS C 5954-3の図の利用など、次回部会までにどうするかを決める。

　　　・試験、測定の違いを考慮して表記を検討する。そのために、吉田議長に、光受動部品部会などの他の

　　　　部会の状況を調べていただくことになった。

　　　　・測定：特性パラメータを測る　・試験：（特性パラメータを測って）合否判定をする

　　・桑原氏より、単心波長多重並列伝送用光送受信モジュールの試験及び測定方法のJIS案の進捗状況の説明

があった。

・吉田議長より、付録でも良いのでアプリケーションごとの特性表を作ると良いとの指摘があった。

　アプリケーションごとに、どの特性項目を評価すれば良いかがわかりやすくなるため。

・基になる英文規格をわかりやすく簡潔に翻訳することについては、磯野氏に相談に乗っていただく。

・中村氏より、性能標準、テンプレート、試験及び測定の3つに分けるかどうかの指摘があったので、

　どうするのがわかりやすいかを担当グループに磯野氏も加えて、8月中に検討していただくことになっ

た。

　　・津村氏より、上記複心モジュールの性能標準テンプレートの事前調査表（案）の記載内容の紹介と確認

　　　があった。

　② 光半導体増幅器

　　・（報告事項なし）

　③ JIS C 5953-3の改正支援

・（報告事項なし）

(3) JIS見直し検討の進捗状況

　　・（報告事項なし）

(4) 国際標準化関連

① 国際標準化の進捗状況　（資料No.20-2-7-1）

　・下小園氏より、資料に基づき説明があった。

　・JIS C 5953-3の対応国際規格であるIEC 62149-3の見直し状況に関する10月の会合の結果で、JIS C

5953-3の改正方針の有無を決める。

② IECTR 62572-4 ed.2の審議状況　（資料No.20-2-7-2）

・渋谷氏より、IECTR62572-4 ed2の審議状況について、「7月10日付けで86C/1681/RVDTRが回覧され、

TR発行が決定された。」との報告があった。

(5) その他

① 光出力などの用語について　（資料No.20-2-7-3, 4）

　　・渋谷氏より、資料に基づき、「光出力」・「光パワー」の用語の部会間での共通化が「ファイバオプティク

　　　ス標準化部会」で議題になる予定との説明があった。

　　・光能動部品部会では、「出ていく光」・「入ってくる光」を明確にする必要があり、「光（出力 or 入力）（パ

ワーなど具体名）」という順で表記し、同じ文書中では統一して表記するのが良いという意見が出た。

また、JISの見直しのタイミングで従来の表記を見直すことになった。

　② レーザ安全性標準化部会からの情報展開　　　資料No.20-2-7-5

　　・渋谷氏より、資料に基づき、説明があった。

　③ 各標準化部会への要請事項　（資料No.20-2-7-6-0, 1, 2, 3, 4）

　　・（光協会）村田標準化室長から、「JIS作成チェックリストの提出」、「“型”と“形”の使い分け」などに

　　　ついての説明があった。JIS作成チェックリストは、次のJIS作成案件から適用することとした。また、光増幅器及びダイナミックモジュール標準化部会が先んじて作成する案件があるので、渋谷氏から別途、例として紹介していただけるとのこと。

④ 2020年度JIS見直し調査　（資料No.20-2-8-1）

　　・事務局より2020年度のJIS見直し対象が5件あることを説明し、10月下旬が回答期限なので、次回の

部会で回答内容を審議することになった。正式な調査回答依頼は8月中に来る予定。

　　・今年度の見直し対象のJISと担当者は下記のようになった。

　　　　・JIS C 5948　：　吉田議長

　　　　・JIS C 5953-1：　磯野氏

　　　　・JIS C 5953-7：　津村氏

　　　　・JIS C 5954-4：　中村氏

　　　　・JIS C 5955-1：　黒部氏

　　・見直し対象のJISの本体・解説を事務局で取り寄せ、担当者に送付することになった。

⑤ JIS案の呼称（原案・素案・私案の使い方）　資料No.20-2-8-2

・吉田議長より、JIS案の呼称について提案があり、資料に記載のとおり（下記）となった。

　　 ・「原案」は使用しない。

・「素案」は最終的に審議が完了しJSAに提出するバージョンにだけ使う。

・部会で素案作成に向けた審議中の文書は「＊＊＊第〇次案」と表記し、＊＊＊のところに、

規格の名称候補案を入れる。

⑥ 競争法コンプライアンス指針の文書化紹介　（資料No.20-2-8-3）

・事務局より、これまで実施していた競争法コンプライアンス遵守につき、その指針を文書化したことを

紹介した。

⑦ 配布資料番号 採番ルールについて　（資料No.20-2-8-4）

・事務局より、資料に基づき説明した。

⑧ 次回部会開催日程　（資料No.20-2-8-5）

・次回開催日： 2020年10月 5日（月）13:30～16:30

　　 ・当初計画では10月8日の予定だったが、10月5日に変更となった。

【光能動部品標準化部会、進行中の制定および改正規格案件】

● 現在は、なし　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以 上